



令和4年11月11日

杉並区立天沼中学校

東京都杉並区本天沼 3-10-20

TEL 3390-0161

・ハロウィンの日の落ち葉アート



天沼中 HP の QR コード↑

歌は心 ～音楽発表会を終えて～

文化行事委員会委員長（教員）

「歌うことが好き」と言える中学生は、いったいどれくらいいるのでしょうか。自分の好きな歌を家で歌うのは好きという生徒は意外と多いでしょうが、人前で歌うことの恥ずかしさや、音程をとることの難しさなどがあり、合唱はちょっと...、という生徒も多いでしょう。歌うときは、声を出し、音程をとることも大事なことですが、他のパートを聞きながら、響きあう気持ちよさや、大勢で歌ったときの一体感など、合唱でしか味わうことができない楽しさを体感することこそ、合唱の楽しさですね。合唱の醍醐味を1人でも多くの生徒が感じ取ってくれたら、とても嬉しいです。

今回の音楽発表会では生徒の皆さんがあなたたちのクラスだけではなく、他のクラスの合唱もよく聴いていると感じました。それは、当日の発表前後の大きな拍手からも感じ取ることができました。自分たちのことだけではなく、他クラスの合唱や、そこに込められた思いや心を大事にしています。そんな天中生の優しさや共感力を、今後もいろいろな場面で發揮していって下さい。

最後になりましたが、保護者の皆様におかれましては、体調管理など、普段よりも更なるご配慮を頂き、大変感謝しております。また、平日開催にも関わらず、ご来場頂き、本当にありがとうございました。



中学生の可能性と成長

音楽科



音楽は一瞬の芸術、表現者と観客で音楽をつくっていくものです。今回の音楽発表会は生徒全員の舞台マナー、聴く態度、裏方の仕事共に素晴らしい、音楽発表会の成功を学校全体でつくっていったと実感しました。

1年生は初めての舞台でとても緊張していましたが、緊張しながらも一生懸命歌う姿に会場の空気もほんわかしてきました。振り返りでは「本番緊張して力が出せなかった。」「来年頑張りたい。」とたくさんの生徒が書いていました。

2年生はパワーあふれる合唱を聴かせてくれました。1年生のパートリーダーや指揮者、実行委員にも「こうすると良いですよ」等教えてくれることもあり、先輩として頼れる姿を見せてくれ、3年生のサポートもできました。

3年生は、中学校生活の半分、歌を歌えなかった中、とても難易度が高い混声4部合唱とアカペラ、重厚な響きで感動を届けてくれました。実行委員やパートリーダー、指揮者、合唱とともに1・2年生のサポートやお手本となりかっこいい姿を見せてくれました。

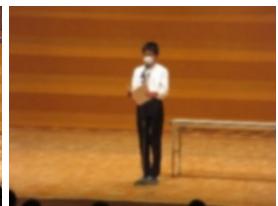
クラス練習は自分たちで練習に取り組み、ときにはぶつかること、うまくいかないこともあったと思いますが、本番直前のクラス練習で各クラス上達して、中学生の可能性と成長に驚きました。今回の音楽発表会の舞台で思うように力が發揮できた人、練習でできたことが少ししかできなかった人それぞれいると思います。

「練習は本番のように、本番は練習のように」今回の経験を次に生かして、この先の人生の舞台を充実したものにしてくださいね♪



音楽発表会

11/1



杉並公会堂の大ホールで歌える喜びを込め、校長先生の生徒の皆さんへのエール(独唱)から幕が開きました。

一昨年度、学年、学級で取り組む曲も決め、指揮者や伴奏者も決めて、歌が歌えない中でも音をとったり曲を聞いたりして準備した音楽発表会、10月は延期となり、3月の体育館での発表を目指しましたが直前で中止が決定しました。昨年度から、「実施方法の工夫」「内容見直し」「感染対策」で企画し、今年度もマスクはしたまま、感染対策を講じながらでしたが、開催することができました。

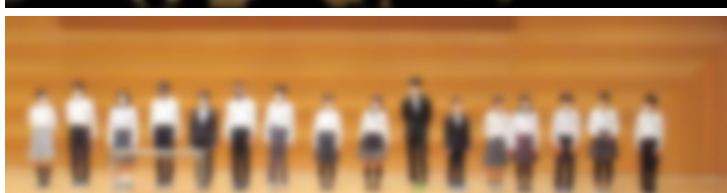
1学年合唱『夢の世界を』

(1) B組 自由曲『旅立ちの時』 **最優秀**
(2) C組 自由曲『怪獣のバラード』
(3) A組 自由曲『ビリーブ』



2学年合唱『時の旅人』

(1) C組 自由曲『心の瞳』 **最優秀**
(2) B組 自由曲『君と見た海』
(3) A組 自由曲『予感』



3学年合唱『大地讃頌』

(1) A組 自由曲『ぜんぶ』
(2) B組 自由曲『卒業』 **最優秀**

1学期から、指揮者や伴奏者は、個人でたくさんの時間をつかって練習を重ねてきました。指揮者伴奏者に敬意を表し、全員に「感謝状」が贈られました。閉会式後、実行委員の皆さんにも感謝の拍手が沸き起こりました。

令和4年度 音楽発表会実行委員会（敬称略）

<生徒作文から>（敬称略）

3年 生徒

たぶん、大丈夫。何回も練習したから。始まる前、僕の肩の力は抜けていた。

今年の音楽発表会は僕たちの2回目にして最後の舞台だった。2度きりの、そしてトリを飾る合唱をすることに、練習のときから僕は緊張していた。しかし、その緊張をほぐしたのは、クラスみんなの「雰囲気」だった。

クラス練習が始まったとき、僕たちの合唱はまだバラバラだった。しかし、パート内で意見交換をし、さらにはパートを超えて、お互いに言いたいことを言い合うようになると、声がそろってきた。歌っているうちに、心も一つになっているようで、純粋に楽しむことができた。そのとき僕は、このクラスの雰囲気は落ち着くし、好きだ、と感じた。

当日、他の学年の合唱が終わり、だんだんと自分たちの出番が近づいてくる。同時に、みんなの表情も硬くなり、緊張感が高まってくる。そうなるかと思われたが、みんなの顔は笑っている。待機時間には、いつもと同じような何気ない会話が飛び交っていた。本番直前には、全員で鉄腕アトムをうたった。そのときに慣らした手の音が今までで一番そろっていたことが、何より勝利への伏線だったのかもしれない。力が抜けなければ、みんなの拍手を合わせることができないからだ。和やかな、力の抜けた雰囲気を保ち、クラス合唱は始まった。いつもは緊張する僕も、クラスの中の安心感に身を委ねながら、のんびりと歌った。結果は最優秀賞だった。一人一人の努力というよりも、全員の気持ちで取った賞のような気がして嬉しかった。

練習から築き上げてきたクラスの雰囲気こそ最大の強みになることを、合唱の練習を通じて知った。安心感に満ちているB組の中で、これから的生活を楽しみたい。そんな雰囲気を築き上げてきた仲間と歌えてよかった。今年の音楽発表会に後悔はない。集団でつくるみんなの雰囲気がいかに大切か、知ったことを将来に生かしていきたい。

2年 生徒

「頑張ろうね」クラスのみんなが互いに励まし合う声が聞こえた。これは音楽発表会のときのことだ。

今年、私は音楽発表会の実行委員だった。私は普段、自分から立候補して何か役職につくことはあまりないのだが、去年の音楽発表会実行委員の活躍ぶりを見てずっとやりたいと思っていたので立候補した。

実行委員の主な仕事は、本番一週間前のクラス練習を取り仕切ることだ。しかし、クラスをまとめるということは決して簡単ではなかった。歌詞を間違えて近くの人と笑い合う人や歌い終わる度に騒ぎ出す人がいて、指示がとおらないことが何度もあった。そこで私は「クラスみんながまじめに練習に取り組めるようにするにはどうしたらいいのか」と考えた。考えた結果、「実行委員が一生懸命まじめに取り組む姿を見ればみんなの意識も変わるので」いう答えにたどりついた。パート内での話し合いでは誰よりも意見を出し

みんなの前で鼓舞する言葉を掛けるうちに、クラスの誰もが本番に向けて一生懸命歌う姿が見受けられるようになった。

そして本番の日になった。他の学年の合唱を聞いているときにはみんなの顔にはいつも通り頑張ると言う気持ちが溢れていた。しかし、予想外のことが起きた。前のクラスが練習のときより遙かにうまくなっていた。クラスが一気に緊張感に包まれた。「頑張ろうね」クラスのみんなはこう互いに励まし合っていた。そうした空気の中、私たちは歌い始めた。

結果は、最優秀賞とはいかなかったものの不思議と悔しさはなかった。これまで積み重ねたものが音楽発表会の思い出となったので、今年の音楽発表会はとても良いものになった。

1年 生徒

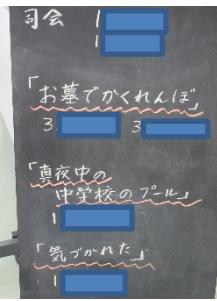
「指揮者は必要なのだろうか。ピアノの音だけで歌えるだろう。」僕は本番一週間前までそんなことを考えていた。

しかし、そんな甘い考えに転機が訪れた。●●先生に、2年●組の練習を見ておいでと言われた。クラス全員で見に行つた。僕は驚愕した。歌ってる人、伴奏者、指揮者に一体感があった。僕は何より、指揮者が歌を作っている姿を見て、自分がどうするべきかが分かった。本番まであと数日。気づくのが遅すぎたかもしれない。でも本番まではベストを尽くそう。そう決めた。僕は今まで人のマネをしてきた。サッカーだって上手な人のプレイを見て、練習してきた。だから今回も上手な人の指揮を見て練習しようと思った。それでも歌をコントロールするのは難しい。僕は本番前日、2年C組の指揮者に1時間ほど教えてもらった。やっと指揮の形がわかった。そして迎えた本番当日。僕が指揮するのは1年生全体合唱と、クラス合唱だ。学年合唱は前日、ずっと練習していた曲だ。「パチパチパチ」会場に拍手が鳴り響いた。だけど不思議だ。いざ舞台に立つとまったく緊張しない。僕は自分のもっている最大限の力を発揮できたと思う。終わってから思つた。指揮をしていた時間が風のように早く感じた。楽しいことは時間が早くすぎるという。指揮をしているとき、自分ではあまり感じなかったが楽しかったのかもしれない。

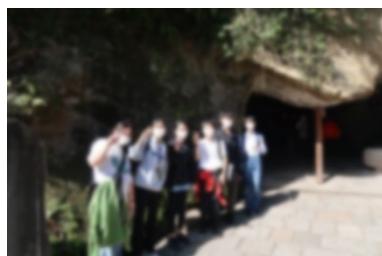
指揮は歌をコントロールするのに必要だ。僕は音楽発表会をとおし、指揮は必要だ！ そう考えが変わったのだった。

＜保護者アンケートから＞ (似たご意見を省略させていただきましたが、ほぼ全員のご意見を掲載しています)

- ・学年別で密にならないでよかった。
- ・今年度も学年別開催ありがとうございます。生徒さん一人一人一生懸命な姿を見る事ができて大変貴重ありがとうございました。全学年の合唱も聴きたいので次年度もぜひDVD販売をしていただけるとありがたいです。難しいかとは思いますがモニターや後々の販売DVDの中に伴奏の生徒さんや指揮者の生徒さんの表情なんかも見える機会があると嬉しいです。
- ・どのクラスも爽やかな歌声で練習の成果が見られて良かったです。マスクが無ければもっと会場に届くのに仕方ないのですが残念です。あとマスクの色はシャツと同じ白に合わせた方がステージが明るくなるので良いと思います。
- ・コロナ感染症の対策をしながら工夫して練習に励んできましたことと思います。練習時間も少なかったと思いますが、クラスみんなで一生懸命練習に取り組んできた成果が発揮出来たのではないかでしょうか？ 最近我が子を褒めることがあまりないのですが、今日は我が子の一生懸命な姿に感動しました。
- ・素敵でした！特に吹奏楽が。
- ・3年保護者です。始めて最後まで鑑賞することができました。生徒たちのコメントも真剣な中にも笑いあり、楽しく。先生のスペシャルゲスト出演など音楽会を満喫しました。やはり、自学年だけしか観ることができないのとは違い良かったです。いつの日が保護者皆様が全行程を見ることができるようになりますように。
- ・今日の音楽会、とても素晴らしい、大変楽しませて頂きました。校長先生の温かい歌声から始まり、1年生皆しっかりと歌っている姿に感動しました。杉並公会堂のようなホールで音楽会を開催されること、驚きと共に貴重な機会を与えて頂ける子供たちは大変恵まれているととても有難く感じました。恵まれた会場、アカペラの声の響きが大変活かされる環境で素晴らしい合唱でした。生徒による進行も上手く運び、日頃のご指導に感謝いたします。
- ・制約のある中で開催・公開して下さいましてありがとうございました。とても見応えのある素晴らしい発表でした！ 1. できれば生徒間の間隔を空けてマスク無で見たいです。2. 吹奏楽の前後の休憩時間が長いと感じました。3. カメラの動作音・フラッシュ・液晶画面の明かりが気になりました。写真とDVDを販売して頂けるのであれば撮影禁止にして生の歌声に集中するのが良いと思います。
- ・家ではYouTube等を見て、大きな声で歌ったり、『最後“やつ”で言うところが個性が出ているんだよ』などとても楽しみに準備を進めていました。本番は、少し緊張していたのと、恥ずかしさが出ていたのかなと感じました。大きな舞台に立たせてもらいい経験になったと思います。ありがとうございました。3年生まで鑑賞したかったですが、コロナ禍なので仕方ないですね。
- ・3年生、全体合唱のピアノと合唱の調和も、とても良かったです。アカペラでの合唱、こつこつ練習されたんだろうなと思いました。とても良かったです。吹奏楽部の演奏も良かったです。しっかりと繊細なさくらのうた、ノリの良い曲の組み合わせ。部員の挨拶、曲紹介もよかったです。スペシャルゲストも迎えて、音楽会のすてきなフィナーレでした。素晴らしい一日となりました。先生方、生徒の皆さま、PTAの皆さまありがとうございました。
- ・音楽発表会の開催ありがとうございました。今回は3年生だったので、最後まで観られてよかったです。コロナ下で入れ替え制のため仕方がないのですが、1、2年生の部員以外の保護者は吹奏楽など聴けないので残念です。その他はよい発表会だったと思います。
- ・安全に配慮しながら音楽発表会を開催して下さりありがとうございました。クラスメイトと協力しながら何かを作り上げていく良い経験になりました。状況が許せば、来年度は他学年の合唱も観覧できると嬉しいです。
- ・音響効果十分のホールで歌わせてもらえることを幸せに感じてほしいと思いました。難曲に息を合わせて思いを一つに歌っている姿、とてもすてきでした。1、2年の聴く姿も立派でした。活躍の場を与えてくださったことに感謝します。笑いありの合唱コン、天中らしいと思いました。
- ・開会式、校長先生のエール(★次年度も期待しています！！)が生徒の皆さんに伝わったのが3階保護者席からもわかりました。1年生にとって初めての音楽発表会、なぜか親も緊張しました。学年合唱も各クラスの合唱もがんばって練習したことがハーモニーでわかりました。マスクを着用しての合唱で声量こそ小さいながら美しい声が聞けて嬉しかったです。次年度はマスクから卒業できるといなあ、、、DVDの販売をしてくださると分かっていたので、子どもたちの姿に集中できました。今後もぜひお願いします。受付でボランティア部の皆さんのが作って下さったポプリ、いつもいやされます。ありがとうございます。学校支援本部やPTA役員のみな様の誘導で混乱なくスムーズに移動できました。感謝申し上げます。入場カードに時間の記載がありとても分かりやすかったです。ほかの学年の発表も家でDVD鑑賞するのが楽しみです。吹奏楽部もとってもよかったです。スペシャルゲストのお二人もすてきでした。♥♥♥
- ・吹奏楽部の話、おもしろかったです。3年の合唱も子どもが言っていたより、ずっと上手に心を合わせて歌っていて感動しました。
- ・小学校のころ歌った「元気！」を脱して年を重ねるごとにキレイになってく声にとても成長を感じます。コロナがなかなか終わらず、歌うことも難しいままだけれど、年度末へ向けて頑張ってね。ありがとうございました。
- ・マスク着用にもかかわらずよく声が通っていて素敵で感動しました。アカペラも逆に良かったです。平日なのが残念でした。
- ・生徒達の一生懸命に歌う姿に感動しました。全学年での行事が少ない中、良い経験になったと思う。
- ・3年生は時間がない中、練習してがんばっていたと思います。アカペラは難しいですね。学年の合唱を何曲かやってもよかったです。
- ・練習のあとがうかがえて大変良かったです。ご準備ありがとうございました。
- ・たいへんな環境の中、このようなイベントを実現してくださり、先生方や関係者の皆様に深くお礼申し上げます。マスクの下は緊張であったこと、想像に難くありませんが、何よりよい経験だったのではないかと思います。
- ・すばらしい学年合唱でした。「大地讃頌」は日本の中3生の通過儀礼、これで我が家家の末っ子までもれなく大地を讃頌できて良かったです♪コロナで全学年そろってずっと聞ける日が来なかつたのは残念でしたが、せめて公会堂での開催となり良かったです。
- ・音楽発表会実行委員会の生徒たちがスムーズな運営のために立ち働く姿が印象的でした。マスクのせいなのか、練習期間が短いからなのか声が小さいのが残念でした。せっかくの大ホールなのですから、2階席の奥の方まで気持ちが届いてくるような熱い合唱が聞きたいです。来年に期待！



ハロウィンお話し会
「朗読文化」が生徒から盛り上がっています。図書委員会主催のお話し会も2回め。怖いお話をちょっと暗い部屋で聞く扈休みイベントなんと100人も集まりました。



2年校外学習 10月21日

秋晴れの鎌倉、2年生は1日班行動に出かけました。事前学習を経てコースを決め、地図と時計を見ながら各班鎌倉の名所をたくさん見学してきました。ルールも話し合って決め、ものごとをどう考えて判断して行動するか、多くの学びがありました。

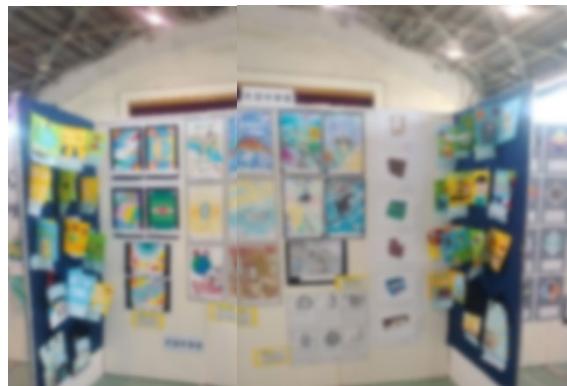
3月のスキー教室、来年度の修学旅行に生かしてください。



天中駅伝部

←ハチマキができました。

12月11日(日)、杉並区中学校対抗駅伝大会が開催されます。天沼中では、選手を募集し、例年以上に意欲的に31人が立候補してくれました。昨年度はPTAからTシャツ、今年度は学校支援本部から、ハチマキで応援してくださっています。全校生徒からも、練習時間になると校庭に向けて応援の声が響いています。



→区連合文化祭展示 10/29~31に多くのご来場をいただきました。



道徳授業地区公開講座 10/15の交流会では、オープンエンド、解のない道徳の問い合わせについて保護者の方、CS、支援本部、教員で意見交換しました。→



天中CSコーナー「天中ホームページを観ていると」

天中ホームページを時々みています。「階段アートプロジェクト」の様子や生徒(会)の活躍している姿が「行事記録」に掲載されています。生徒参加の一場面など応援したくなります。

11月初日には、新型コロナへの対応に心を配りながら、各クラス-学年での「合唱」の音楽発表会が開かれました。「天歌統一」とはどんな想いを込めているのかなと思いながら楽しませてもらいました。今年の「アカペラ」や校長(独唱?)／副校長先生(合奏?)のスペシャル参加も、ワクワク感を醸し出してくれます。「陰でも日向でも」の先生方のご準備+保護者/PTAの方々の支えと応援の姿が、生徒の「一歩の足跡」を創っているでしょう。お疲れ様でした。先生方のご準備+保護者/PTAの方々の支えと応援の姿が、生徒の「一歩の足跡」を創っているでしょう。荻窪音楽祭(11/6 みらい夢チャリティーコンサート)での福島・南相馬の中学生とのジョイントも輝いていましたね。そんな様子がホームページからも見えてくるのを楽しみにしています。お疲れ様でした。

◎次回CS協議会は11月14日10:00~傍聴希望の方は副校長まで

【保護者の皆さん】11月11日(金)、教育調査アンケートを配布しました。すぐメールでも配信しました。11月17日までにご回答をお願いします。



杉並で学ぶ子どもたち 地域と共に創る教育 教育ビジョン2022
意見交換会

杉並区教育委員会では「すぎなみ教育報」の廃刊にともない、ホームページを拡充する通知がありました。上のQRコードからお入りいただけます。

【期末考查時間割変更のお知らせ】

11月16日(水)11:00にJアラートの試験放送が入ります。期末考查の試験時間中になりますので、休み時間に試験放送が流れよう時間割変更をいたしました。
15日(火)②理科③社会④音楽
16日(水)②美術③技術家庭④英語
17日(木)②国語③数学④保健体育